



いぶすき 市議会だより



【目次】

- 審議された主なことから P2～P3
- 委員会審査報告 P4～P6
- 11人の議員が一般質問 P7～P12
- 議会報告会を開催 P13～P15
- 所管事務調査報告 P16～P17
- 政務活動費の公開 P18
- 議案・陳情等審議結果 P19～P20

472年続く伝統の浜下り

4月30日、指宿神社の浜下りが行われました。浜下りは472年続く伝統行事で、現在は2年おきに宮ヶ浜港と指宿港とを交互に神幸行列します。高さ4mの猿田彦の山車を先頭に、紋付袴に菅傘姿の男性や着物に冠飾り姿の稚児らが、郷土の繁栄や五穀豊穡を願いながら、神社から指宿港までの約4kmの道のりを歩きました。

審議された主なことから

平成29年3月定例会では、平成28年度補正予算に関する案件8件、契約に関する案件3件、条例に関する案件13件、市道の認定に関する案件1件、平成29年度各会計当初予算に関する案件8件、その他の案件3件の計36件と陳情・請願10件が審議されました。

審議された主なことから、次のとおりです。

平成29年度の一般会計、各特別会計および水道事業会計の当初予算は、それぞれ所管のとおり可決されました。

平成29年度各会計当初予算決まる

会計名		予算額	対前年度比
一般会計		249億4,000万円	4.0%
特別会計	国民健康保険	85億6,309万円	-1.7%
	後期高齢者医療	6億4,563万円	-1.1%
	介護保険	46億3,732万円	-1.6%
	温泉配給事業	5,756万円	48.1%
	唐船峡そうめん流し事業	2億5,190万円	13.8%
	公共下水道事業	12億 605万円	-34.0%
	小計	153億6,157万円	-4.9%
水道事業会計		11億 292万円	12.2%
合計		414億 449万円	0.7%

主な拡充・継続事業

指宿庁舎大規模改修事業
4億8800万円

指宿庁舎の経年劣化に伴い、支障を来している状況が見受けられるので、庁舎を長期的に使用していくための長寿命化措置として、庁舎の大規模改修（2期工事）に係る事業費です。



耐震補強工事を終えた指宿庁舎

地域商品活性化事業

1700万円

特産品等の販売促進を図るため、販路拡大等の研修会の実施や、都市部での商機会の拡充を図るとともに、商品開発や商談会出展への補助事業を実施する。併せて、かつお節等の主要特産品のブランド化に向けた取り組みを推進する事業です。

ふるさと納税推進事業

3億2000万円

一昨年10月から開始したふるさと納税返礼品事業を積極的に推進し、ふるさと応援基金の充実と本市特産品のさらなるPRを図る事業です。

資源ごみ分別収集管理事業

6090万円

環境保全とごみ減量・資源化を推進するため、生ごみ・古着等の回収モデル事業や、生ごみひと絞り実践モデル事業等を行う事業です。



生ごみ回収モデル事業

教育環境検討事業

1000万円

「指宿市望ましい学校づくり推進委員会」を引き続き開催し、より良い学校の在り方について、さらに検討を深め、住民説明会等を開催する事業です。

主な新規事業

指宿総合体育館大規模改修
12億7800万円

本県で2020年開催予定の第75回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」のバドミントン競技会場となっている、指宿総合体育館の大規模改修に係る事業費です。



大規模改修が始まった指宿総合体育館

西郷どん観光誘客および環境整備事業

1億9000万円

2018年NHK大河ドラマ「西郷どん」放映を好機と捉えて、西郷さんゆかりの地の環境整備を行うなど、観光客の誘客および受け入れを図る事業です。

**指宿市サッカー場基本
計画作成業務**

860万円

次世代を担う子どもたちの育成、健康のまちづくりの推進、観光・経済の活性化と地域振興に資するため、サッカー場・多目的グラウンドを整備する基本計画作成業務に係る事業費です。

**サンシティホールいぶ
すき人工芝化等改修**

5600万円

スポーツ振興と市民の健康増進を図るため、サンシティホールいぶすきを人工芝にするための事業費等です。



サンシティホールいぶすき

新交通体系構築事業

970万円

定住自立圏構想に基づき、市内循環バスにより効率的で、効果的な新たな公共交通体系の構築を目指す事業です。

その他の新規事業

○山川庁舎建替え等検討委員会 36万円

○開聞庁舎改修工事基本計画および検討委員会報告書作成 490万円

○読書活動推進事業

100万円

○産後ケア・妊産婦産科検診・新生児聴覚検査事業 300万円

○議会映像インターネット配信システムの導入 150万円

○弥次ヶ湯雨水ポンプ場基本設計事業費 3500万円



開聞庁舎



山川庁舎

**指宿市廃棄物の処理及び清掃に関する
条例の一部改正について**

※指宿広域市町村圏組合が建設する新ごみ処理施設の完成に伴い、当該施設で廃棄物の処理をすることから、指宿市廃棄物の処理及び清掃に関する条例が一部改正されました。



主な改正内容

○名称の変更
指宿市清掃センターのごみ焼却炉が廃止され、安定型埋立処分場が市の施設となるため、名称を「指宿市清掃センター」から「指宿ごみ処分場」に改めます。

○休業日 日曜日および1月1日から1月3日まで

○処理手数料（一般廃棄物）
・350kg以下 510円
・350kgを超え1t以下 1,020円
・1tを超える場合は、1,020円に1t増すごとに1,020円を加算（1tを増すごとの1tに満たないものは1tとみなす）

請願・陳情審議結果等

3月定例会では、新たに提出された請願1件および陳情5件をそれぞれ所管の常任委員会に付託し、継続審査となっていた陳情4件と併せて審査しました。

その結果、請願1件および陳情2件が採択、陳情3件が不採択となり、陳情4件が継続審査となりました。
今回は、賛否の分かれたサッカー場建設に関する陳情審査について報告します。

陳情第1号

陳情趣旨（概要）

財政状況が厳しくなると予測される中、市が策定した基本構想の整備費約25億円を掛けて整備するのではなく、市民が利用する市民のためのサッカー場を整備してほしい。

審査で出された主な意見

本陳情は、サッカー場・多目的グラウンド整備に対して反対するものではなく、市民が利用する市民のためのサッカー場・多目的グラウンドは整備してもよいが、少子高齢

化で財政規模が小さくなる中、必要以上の規模のサッカー場は要らないという趣旨であるので、採択すべきである。

審査結果

起立採決の結果、採択。

**陳情第2号・第3号および
平成28年陳情第10号**

陳情趣旨（概要）

市が指宿市サッカー場・多目的グラウンド建設検討委員会の提言を踏まえて策定した基本構想に基づき、東京オリピック・パラリンピックおよび鹿児島国体を見据えて早急に整備事業を促進すること。

審査で出された主な意見

サッカー場整備について、5千数百人の署名をいただいている。整備をして社会人が来ることで交流人口も増える。民間企業の施設等も合わせれば、いろいろな大会もできるのではないかとという観点から、機会を捉えてしっかりと整備すべきと考えるので、この陳情は採択すべきである。

審査結果

起立採決の結果、不採択。

審議結果については、19～20ページに掲載してあります。

総務水道委員会

主な委員会審査報告

平成29年度一般会計予算

なのはな館の管理運営について

問 なのはな館の県保有部分の管理は、どのようになっているのか。

答 ごみ拾い、機械警備および一部の植栽管理等、県有施設の管理は県が行っている。

問 なのはな館の管理運営費に1672万円を計上しているが、本来の活用がされると管理費は増えることになるのか。

答 平成30年4月のフルオープンに伴い、増えるものと考えている。



なのはな館の様子

サッカー場・多目的グラウンドの整備について

問 陳情等の最終的な議会の意思決定が出て、設計自体には反映されないのか。

答 基本計画の中で調査していただき、しっかりと協議できればと考えている。

問 ヘルシーランドのサッカー場、かいもん山麓ふれあい公園の多目的グラウンドの利用や改修等について、検討委員会などをつくり協議するのか。

答 今後、基本計画の段階で、両施設についても整備の在り方を検討したい。

問 公共施設を造るのはいいが、管理費など負担が増えていくことをどのように考えているのか。

答 現在、個人のみならず、企業版のふるさと納税制度もある。また、サッカー場として事業化されれば、地方再生計画に事業名を登録し、応援してくれる企業を募る等、負担を減らすことができるよう考えている。

問 建設検討委員会の答申について、市民への周知期間はないのか。

答 2月16・17・21日に、山川・指宿・開聞地域で基本構想の内容について説明会を行った。今後も、機会あるごとに丁寧の説明し、いただいた意見も可能なものは基本計画に反映していきたい。

問 県内には38のサッカー場があるが、うまくやっつけているのか。

答 本市はキャンプ地としての知名度も高く、温暖で温泉もあり、宿泊施設も充実している点では有利だと思う。

問 他に比べ、どのような施設になるのか。また、このサッカー場建設に懸ける思いを聞かせてもらいたい。

答 隣接する多目的グラウンドを、いろいろな軽スポーツやイベント、ウォーミングアップ場としても使用することができ、少年サッカー大会であれば、まとめて6面つくることが可能で非常に有利である。また、芝生の管理については、日本サッカー協会や熊本県大津町およびいわさきホテルからの協力をいただけること

になっている。今回のサッカー場整備の目的は、次世代の子どもたちの育成、健康のまちづくり、サッカーによる観光・経済の活性化の3つの目的がある。将来人口が減っていくことが予想される中、交流人口を増やすことで、市を元気にしたい。

問 24億円というサッカー場建設費用を、どのように考えているのか。

答 合併特例債が使える期限内に整備を行い、経費の平準化を図りたい。

防犯カメラの設置について

問 29年度に、防犯カメラ5基を設置するのはなぜか。

答 犯罪防止と徘徊者の早期発見のために、指宿駅前、国立病院前交差点、田口田交差点、岩本交差点および開聞十町交差点に設置予定である。



設置予定の防犯カメラのイメージ

反対討論があり、起立採決の結果、起立多数で原案可決

指宿市職員給与条例の一部改正

政策補佐官の設置について

問 政策補佐官の設置は、地方自治法上の問題はないのか。

答 市の規則の中で、職務についても明確にしており、市長の所轄の下に市長が指定する事項等について事務をする予定であるので、問題はなと考えている。

反対討論があり、起立採決の結果、起立多数で原案可決

請願第1号 地熱開発事業に対して説明を求めるための請願書

採択すべきという意見
賛成、反対の議論が、いろいろあった。山川地域および指宿市発展のためにも、凍結に至った経緯をしっかりと説明し議論するべきである。

○事業を進めるにしても凍結するにしても、プロジェクトの目的や意識および凍結に至った背景を明確にすべきだという点は、妥当であると思う。

全員一致をもって採択

文教厚生委員会

主な委員会審査報告

平成29年度一般会計予算

子ども医療費の現物給付について

問 子ども医療費の助成は、今でも現物給付ができていないが、さまざまな調査・研究をしているのか。

答 毎年、鹿児島市長会を通じて、県へ給付方式への移行等を要望している。

オクラ等の機能性効果について

問 オクラ等の健康に及ぼす機能性効果を活用する予算が計上されているが、その効果をどのように捉えているか。

答 オクラパウダーについては、食後の血糖値上昇の抑制効果が証明されている。平成29年度は、この検証結果を基に商部門と連携して、販路拡大や商品開発を行っている。



地域運動場等の整備について

問 健康増進費で地域ウォーキングロード整備事業と地域運動場整備事業が計画されているが、整備する場所はどこか。

答 平成29年度は、ころぼん体操を実施している地区を対象に募集したい。平成28年度は、垂門地区と大迫地区で運動場整備を行った。



運動場での健幸づくり

給食センターの施設整備について

問 指宿・山川の両給食センターは、どのような施設整備を行うのか。

答 指宿給食センターでは、食缶用・食器用コンテナと併せて、給食を入れる食缶を、山川給食センターでは、配送用トラックと角型の二重食缶、台車を購入する。また、受変電設備のキュービクルの変更を行う。

学校給食の無料化について

問 これまで、市で検討したことがあるか。

答 学校給食法では、調理場の施設費用や人件費、光熱水費などの運営費は設置者（市）が負担し、それ以外は保護者負担とされている。食料費等は、保護者が負担するという学校給食法第11条に基づいて、給食費を保護者から頂いている。

学校再編について

問 平成28年度中に検討委員会の結果が出るのか。

答 当初は、平成28年度末をめどに一定の方向性を示そうと進めてきた。しかし、昨年末に議会に提出された陳情書をはじめ、市職員による調査研究チームからも、もっと議論を深めた方がいいのではとの意見があり、平成28年度末は一定の方向性ではなく、中間報告としてまとめたかと考えている。

問 住民説明会は、どこで開催するのか。

答 各小・中学校区を考えている。また、保護者や市民が集まる会合などにも出向いて説明することも検討している。

指宿総合体育館について

問 大規模改修の工事期間は、いつからいつまでか。

答 平成29年4月から12月までを考えている。

中学校の整備について

問 中学校施設実施設計業務委託料2296万円の内容は、どういうものか。

答 山川中の体育館大規模改修工事設計委託と西指宿中・開開中のトイレ改修工事設計委託、南指宿中の教室管理棟外壁等改修工事委託、現年分の学校施設改修工事設計委託である。

全員一致をもって原案可決

平成29年度特別会計予算

介護保険料に関連して

問 昨年の介護保険料の誤徴収以降、同様のことは起こっていないか。また、再発防止はどうするのか。

答 誤徴収で差額分を納めていただく1473人の全員に納めていただいた。また、還付対象者は1万1498人で、3月6日現在で残り14人から還付請求書が届い

ていないため、戸別訪問をしながら速やかに還付できるように努力している。二度とこういうことが起きないように、副市長からも担当者として係長などでダブルチェックを徹底するように、全職員に指導し、再発防止に努めている。

全員一致をもって原案可決

廃棄物の処理・清掃に関する条例の一部改正

問 現在の可燃ごみの処理量は、どのくらいか。

答 災害減免ごみを含めた平成28年度分が1万7155tで、新ごみ処理施設の稼働日数282日で割ると、1日当たり60・8tである。

全員一致をもって原案可決

市立公民館条例の一部改正

問 利永集落センター改築工事の内容と予算は幾らか。

答 現在の事務所スペースが狭いため、倉庫を改修して事務所を造る。エアコン取り付けを含め、130万円程度である。

全員一致をもって原案可決

産業建設委員会

主な委員会審査報告

平成29年度一般会計予算

商店街の活性化について

問 指宿駅前ビジネスホテルが少なく、飲み屋街も寂しい。駐車場もないが、指宿駅前の整備を含めて全体的に取り組み考えはないか。

答 現在、指宿港の整備が着々と進んでいる。これを千載一遇のチャンスと捉え、まずは創業塾などで空き店舗対策を図りながら、平成35年度までに海岸整備と合わせて、駐車場があり、大型バスでも来れる、そして駅から来た人も歩いて楽しめるまちづくりをしたいと考えている。



指宿港海岸整備に合わせ整備が予定されている指宿駅前中央通り

問 地域おこし協力隊事業は何人ぐらいの隊員で、どのような活動を行うのか。

答 商店街活性化のために2人採用したい。業務内容は、いわゆるよそ者の視点で商店街の活性化のための振興策を協議するほか、空き店舗対策や特産品開発、歩いて楽しめるまちになるような仕掛けをしてほしい。そして3年後、仕掛けた商店街で創業してほしいと考えている。

問 空き店舗等活用促進補助事業の内容は、どのようなものか。

答 家賃の2分の1、月額3万円を上限に助成したいと考えている。最長3年間で、1年目は3万円、2年目は2万円、3年目は1万円を助成し、空き店舗に入っていただけのような事業にしたいと考えている。

消費生活相談事業について

問 消費生活相談の内容は、どのような事例が多く発生しているのか。

答 平成27年度は403件の相談が寄せられた。内訳は、

アダルトサイトやワンクリック請求、プロバイダー契約などのインターネット関係のトラブルが103件で非常に多い。ほかには健康食品のトラブル、消火器の訪問販売、催眠商法などの相談が56件あった。

問 403件の相談のうち、実際に被害に遭った件数と金額は幾らぐらいか。

答 平成27年度、被害に遭った方からの相談は46件、2584万円であった。このうち弁護士等に相談した結果、37件の1606万円は解決している。また、クーリングオフ制度に関して6件、697万9800円の相談があり、うち62万円は救済できた。

観光振興策について

問 東南アジア(タイ・シンガポール)観光客誘客制度は、どのような内容か。

答 地方創生事業として、南さつま市、枕崎市、南九州市、指宿市、南大隅町の5市町で実行委員会を作り、今後、誘客が伸びるであろうと予想される東南アジア圏域のタイ・シンガポールに場所を決めてアタックをかける事業である。

問 西郷どん観光誘客事業の実行委員会負担金3150万円の内訳は、どのようなになっているか。

答 新たに設置する西郷どん館の運営費として3000万円、ガイドの活動費および待機所の設置、パンフレット代として150万円を計上している。

問 フラフェスティバルを除いた二つの大きな大会は、年々参加者が減ってきており、赤字になったと聞か、参加料をもらっているイベントに対して、どのように考えているのか。

答 菜の花マラソン・マーチの参加者は、ここ2年で急に少なくなっている。マラソンは、おもてなしの部分と落とさずに支出を1万9千人ではなく、1万5千人レベルで見直すこと。一方、マーチは小学生の参加料有料化なども含めて総体的に見直す方向で、実行委員会に諮るためにも今後、事務局側と協議していきたい。

レイクグリーンパークの運営について

問 レイクグリーンパークの現況と今後の運営はどのような計画か。



再開が待たれるレイクグリーンパーク(えぷろんはうす池田)

答 今年の2月27日から3月10日まで次期指定管理者の申請を受け付け、候補者の選定を行いたい。その後、6月議会で議案を提出し、9月1日からの指定管理を考えている。

全員一致をもって原案可決

平成29年度特別会計予算

雨水対策について

問 弥次ヶ湯地区の雨水ポンプ場設計委託料が計上されているが、完成は何年ごろでどのエリアの水が入ってくるのか。

答 おおむね柳田川、秋元川、二反田川に囲まれた地域がエリアで、施設の完成は平成34年度を予定している。

全員一致をもって原案可決

市政の

《一般質問》



ここが聞きたい



3月定例会では、11人の議員が市政の各方面にわたって質問を行いました（通告は12人が行いましたが、井元議員が体調不良のため欠席）。

掲載の内容は、主な項目についての質問と答弁の要旨であり、質問者の文責によるものです。

なお、本会議の会議録は市議会事務局、山川・開聞庁舎、図書館および市ホームページで閲覧できます。一般質問などの詳しい内容については、会議録をご覧ください。



木原 繁昭議員

菜の花マラソンについて

問 九州で参加者が多い主な大会は、佐賀さくらマラソン1万人、福岡マラソン1万2千人、熊本城マラソン1万3650人、鹿児島マラソン1万人、菜の花マラソンが昨年の集計で1万7千人ぐらい、鹿児島県内でもたくさんさんの大会があり、ジョギンググリーマラソンを入れると50大会あるそうである。フルマラソン大会が、菜の花マラソン36回、鹿児島マラソン2回、与論マラソン26回、種子島ロケットマラソン30回という回数を重ねており、その中で菜の花マラソンはいろいろな意味でトップクラスであるが、行政評価委員会の評価は、今の負担金の縮小に向けた改善が必要となっている。逆に今、力を入れなければならないのではないか。

答 負担金の問題では、ちなみに福岡マラソンは約3億円、他の所は1億円負担金を出している。指宿は、参加規模が1番大きいにもかかわらず



参加者が減ってきた菜の花マラソン

ず、負担金が690万円ということとで、非常に効率的な大会になっていると認識している。

観光行政について

問 外国人観光客が、九州で知っている、行ってみたい所は、別府より鹿児島だそうである。来た人の満足度1位は温泉、2位は日本料理、3位は自然風景だそうである。温泉に関しては、入浴したいが50%、水着で入浴したいが25%だが、指宿のホテルで水着で入浴できる所はあるか。

答 正確に把握していないが、1ホテルあるようである。

問 ぜひ、他のホテルにも働きかけてほしい。また、発電は抜きにして、たまたま箱温泉に水着で入浴できる施設を考えてみてはどうか。

答 ヘルシーランドは、自噴している水蒸気等も源泉があるので、しっかり管理できるような整備を行った後、やはり指宿の観光の魅力は温泉であろうし、日本に、そして世界に誇れる温泉地としてさまざまな観点から検討を加え、実現に向けて最大限の努力をしていかなければならない。

その他の質問事項

○観光協会とのワンフロア化について

○元湯の現状および改善について



前之園正和議員

子育て支援について

問 憲法では、義務教育は無償となっている。学校給食法では、給食は教育の一環とされている。小・中学校の給食を無償にできないか。

就学援助の入学準備金を、入学前に支給できないか。また、補助対象項目に、クラブ活動費、生徒会費およびPTA会費を入れる考えはないか。

子ども医療費助成制度について、指宿市でも18歳までを対象にできないか。また、現物給付への移行については、県への要請を含めてどのように考えているか。

答 現時点では、給食費の補助については検討していない。

新入学児童・生徒学用品費の入学前支給については、既に取り組んでいる自治体もあるので、今後、調査・研究をしていきたい。また、クラブ活動費等の支給については、今後も調査・研究していきたい。

子ども医療費助成については、当面は現状の制度を維持しながら、引き続き子育て支援に努めていきたい。また、現物給付への移行については、今後も他市と連携しながら、引き続き県に要望していきたい。

サッカー場構想について

問 サッカー場構想の基本理念は何か。

予算が通れば、4月中にでも設計、その他をプロポーザルにかけたいということだった。また、市民への説明会は3地域でやったということだったが確認しているか。既存施設の活用については、どのように考えているか。

答 サッカーという競技の枠を超えて、スポーツ、レクリエーション、教育、イベントおよび福祉分野など、さまざまな場面で活用できるグラウンドとして利用していきたい、ひいてはサッカー合宿の聖地となるような整備と活用を目指していきたい。

プロポーザルと市民説明会については、その通りである。また、各団体へも6回ほど説明を行っている。

既存施設としては、陸上競技場、ヘルシーランドを基本構想に例示している。



吉村 重則議員

教育問題について

問 特別支援教育支援員を22人採用しているが、教育支援の内容は、どのようなになっているのか。

答 通常学級で支援を要する子どもへの支援、例えば学習支援、生活指導に対する支援、子どもの授業全てについての支援をしている。



問 平成12年にさつき園を開設して、これまで多くのお母さんが、療育により助けられている。学習的な指導と同時に、療育の範囲を含めた研修をやるべきではないか。

答 障害のある子どもと障害のない子どもの交流を通して、人権教育が行われると思う。教育委員会主催の研修会に、療育教育の分野についても、研修の内容に付け加える検討をする。

障害のある乳幼児について

問 さつき園の子どもたちは、最初は何でも食べることができず、先生方とお母さんの方力で、月2回の給食により、子どもたちは成長している。給食が月4回から8回とか、毎日になれば子どもたちの成長は早いと思うが、どのように捉えているのか。

答 食の大切さについては、十分理解している。現在、月2回、親の方々が、給食みたいな形の中で提供しているのは大変ありがたい。療育上、必要なものと考えている。子どもにとって、どのような提供体制がいいのか検討していく。

問 給食は、市の責任で早期にやつてもらいたい。また、現在月2回取り組んでいるものを、月4回から8回にすることに對して、どのように捉えているのか。

答 現在、月2回提供しているが、これを月4回、月8回にしたい。ただ、前向きに捉えている。今後、協議していきたい。





外園 幸吉議員

ふるさと納税について

問 ふるさと納税の現況は、どのようになっているか。

答 ふるさと納税は、都市と地方の税収格差を是正する方策として、個人住民税の寄附金控除が大幅に見直され、指宿市は1万円以上の寄附者に対し、地元の特産品等を返礼品として贈っている。平成26年度が74件で678万円、平成27年度は10月から返礼品事業を開始しており、1万1568件で2億1608万円、平成28年度は今年1月末現在で3万1746件、5億3223万円とさらに増加している。

問 納税というのは、憲法の定める国民の基本的義務で、行政サービスの対価である。ふるさと納税は、個人住民税の一部を現住所のある地でなく、生まれ育った土地、故郷で納めることができる制度である。指宿市にふるさと納税をされた方で、返礼品は要らないという人がいるか。

答 平成27年度は2人で、その後はいない。

問 指宿市に住んでいる人が、指宿市にふるさと納税をできるというのは事実か。また、実際に納税した人は何人で、その中に市職員もいるのか。

答 指宿市民が指宿市にふるさと納税することを市は受け入れ、返礼品を現在贈っている。平成27年度は4人6件で16万円、平成28年度は、今年1月末現在10人21件の44万円で、指宿市にふるさと納税をした指宿市職員が確かにいる。

工事の不調・不落について

問 指宿市における工事等の不調・不落について伺う。不調とは、入札で応札がないか1社だけ。不落とは、業者の提示価格が工事等の予定価格を超えた入札である。

答 国事業はないが、県事業は1年に数件発生している。市発注分については、不調が平成26年度は19件、平成27年度は12件、平成28年度は今年1月末で8件で、不落札は、平成26年度2件、平成27年度7件、平成28年度は今年1月末で1件発生している。

問 不調・不落に、どのように対応しているのか。

答 現場代理人と主任技術者の配置要件の緩和、公共工事設計の労務単価の引き上げ、工事の平準化で対応している。



高田チヨ子議員

水道事業の現状と台帳整備について

問 水道台帳の整備状況は、どのようになっているか。

答 水道施設情報管理システムで管理し、既に整備は済んでいる。

問 管の耐震化を今後どのように進めるのか。

答 耐震管への更新、老朽管路の更新を計画的に実施し、地震災害に強い管路の構築を進めたい。

問 広域連携に向け、指宿市はどのように取り組むのか。

答 地域の実情に応じ、できることから相互協力することが重要であり、維持管理業務の共同実施や共同委託、各種システムの共同化、事務的な協力の実施など幅広く検討することになっている。

市のバリアフリー化について

問 高齢者に優しいまちづくりにするために、市の現状はどうなっているか。

答 平成26年度からバリアフリー観光導入推進事業に取り組んでいる。本年度は、一人でも多くの方に砂むし温泉を楽しんでいただけるよう、砂むし会館砂楽の敷地内に、車椅子対応の個室シャワー棟を設置している。



車椅子対応の個室シャワー (砂むし会館砂楽)

問 レンタサイクル、レンタルバイクの現状はどうなっているか。

答 レンタサイクルは、指宿駅、西大山駅、市内の大手ホテルなど、合計50台の電動アシスト自転車を設置している。レンタルバイクは、今後、調査・研究していきたい。

さつき園の給食について

問 現在、月2回の給食を増やすことはできないか。

答 保護者の方々と話し合う機会を持ちたい。さらに、南九州市と調整し、両市協議の場を持ちたい。



高橋 三樹議員

市税等の収納について

問 本年度の収納状況は、どうなっているか。

答 一般税の1月末の収納状況では、収納率91・51%で、前年同期と比較して、0・88ポイント上回っている。

問 納付先の利用状況は、どのようになっているか。

答 一般税における1月末までの納付先の割合は、金融機関等での納付が全体の41・05%、口座振替が41・56%、コンビニ収納が17・39%となっている。

ふるさと納税について

問 これまでの実績は、どのようになっているのか。

答 平成26年度が74件の678万5830円、平成27年度が1万1568件の2億1608万2162円、平成28年度が1月末現在で3万1746件の5億3223万9550円とさらに増加している。

問 金額別の受け入れ状況は、どのようになっているのか。

答 約3分の1が1万円以上2万円未満の寄付である。

問 返礼率はどのくらいで、正味どのくらい残るのか。

答 ふるさと納税見込額5億8240万円に対し、返礼品事業に係る経費として、民間業者に支払う業務委託料を寄付額の12%、消費税、返礼品代、送料で2億7230万円を見込んでおり、返礼割合は約47%になる。

問 何に活用する考えか。

答 ふるさと応援基金に積み立てており、西郷どん観光誘客ガイド育成事業、砂むし温泉入浴事業、給食センター備品購入、小学校グラウンドピアノ購入などに2億3472万9千円を活用したい。



人気を博している返礼品の品々



東 伸行議員

サッカー場・多目的グラウンド整備について

問 現在示されている基本構想について、計画どおり実施することへの懸念されること、あるいは問題点はないか。

答 縮小ありき、あるいは拡大ありきというような前提ではないが、基本計画に基づいて検討していきたい。整備地区の土地の取得については、現在、中心部で1筆残っている。現在相続の関係で裁判手続中だが、平成29年度前半のうちに買取できればと思っている。維持管理費については、年間1850万円を想定しており、変更があるとするれば、芝を管理する中で、いろいろな機械等を整備する必要があるのである場合が考えられる。経済効果については、税収という形では表すことはできないが、交流人口が増え、地元特産品の消費拡大もあり、波及効果を含めて必ず税収に反映されてくると考えている。これを造ることによって、財政が苦しくなり、夕張市みたいになることこちらから聞く。そうならないために、この施設は造る。土地開発公社がそのために先行取得した場所でもあり、指宿の目指す都市像を実現するための重要な

施設ということと、市長自らのマニフェストとして掲げたわけである。

港・海の活用について

問 全て海に面している本市を生かす施策、例えば観光、物資の輸送流通等の将来を見据えた考えはないか。

答 市内の港の中でも水深の深い山川港を利用する小型の国内クルーズ船の受け入れや、農水産物等を扱う物流拠点、災害時の防災拠点としての活用も考えられる。現在は、漁港以外の活用は難しいところだが、漁協関係者、観光関係者とも協議しながら、引き続き港の充実に向けて、県にお願いしていきたいと考えている。



さまざまな活用が期待される山川港

その他の質問事項

- 観光客誘致について
- 学校規模の適正化について



白山 正志議員

さつき園の給食実施に ついて

問 療育の中で食をどのように捉えているか。

答 療育を必要とする子どもたちの発達にとって、食事は欠かせない極めて大切なものであると認識している。

問 給食実施についての課題は、どのようなものか。



答 南九州市、指宿市で管理運営費等を負担しており、本市のみの判断では行えない。また、人材確保や事業運営費等の増加など、多くの問題が想定されること、さらには、南九州市内にある3カ所の児童発達支援事業所との不公平を危惧するとの意見をいただいている。

問 運営事業者である指宿市社会福祉協議会から給食実施の予算要求があったと思うがどうか。

答 予算を編成する段階で、予算の要求があったようである。その額というのが60万円か70万円だったと記憶している。

問 財政的に回復しており、予算的に問題がない中、実施していないということは、さつき園の給食は必要ないということか。

答 給食をやらない、食育が駄目だということではない。食育の重要性については、十分認識している。

問 10年程前からの要望であると思うが、いつまで協議をすれば要望に応えてくれるのか。

答 食の提供の在り方については、南九州市、指宿市、社会福祉協議会、親の会とも今後も十分な意見交換をしていきたいと考えている。

教育行政について

問 学校再編について、平成28年度中に市としての方向性を示すとしていたが、どうなっているか。

答 開聞地域における小・中学校の再編の対応に関する陳情書が議会に提出され、採択された。また、調査研究チームおよび推進委員会においても、慎重に検討を行なった方がよいという意見をいただいたことから、当初平成28年度中に一定の方向性を示すとしていたが、今後も住民説明会等を開催し、慎重に定めたいと考えている。

その他の質問事項
○指宿商業高校について



恒吉 太吾議員

湊土地区画整理事業に ついて

問 進捗状況と完成予定はいつか。

答 平成28年度末現在、事業費ベースで約92%の進捗率であり、平成31年3月の完成を予定している。

問 湊中通線と本町通線との交差点は事故が多い場所でもあるが、路面表示は消え、一旦停止等の標識もない。表示の塗り直しや標識の設置ができないか。

答 事故が多いとの認識はある。路面表示の塗り直しは早急に行い、標識の設置も指宿警察署と協議を行い、要請している。



安全対策が急がれる交差点

スポーツ振興策について

問 大会等における駐車場の確保も一つの支援・協力である。開聞の

草スキー場跡地利用について、駐車場の整備を提案してきたが、具体的な計画案や方向性は定まったのか。

答 国体や今後の活用を考慮した際、駐車場の確保が必要である。草スキー場跡地の一部を駐車場として整地する方向で計画しており、300台の駐車場を見込んでいる。

かいもん山麓ふれあい 公園について

問 アウトドア系企業のノウハウを生かした連携や支援、指定管理者も含めて、今後、キャンプ場が地域活性化や観光拠点となるために施設整備を行う考えはないか。

答 キャンプ場をより充実させるために、ニーズを把握し、足りない点を揃えていく。アウトドア系企業についても、今後検討していく必要があると思っている。

問 ログハウスをリニューアルや建て替える考えはないか。

答 築後20年以上経過している。ニーズに合うものに取り換えながら、利用者が快適に使えるよう施設の維持管理に努めたい。



老朽化が進んだログハウス



西森 三義議員

農業振興策について

問 平成28年1月に発生した雪害・寒害に対する支援金の支払い状況は、どうなっているか。

答 支援金の支払い状況は、平成29年3月13日現在で、約4割の方へ支払い済みであり、残りの分も早く支払いできるように要請している。

問 ほ場が高土手で排水路がないため、土手が崩れないよう、畑に排水路を確保している十石地区にシラス対策事業を導入できないか。

答 十石地区は、昭和55年から58年にかけて基盤整備をした地域で、更新や改修が必要な地域であると認識しており、市としても地域の総意の下、事業導入に向けて検討したい。

問 十石地区の畑は、指宿漁協今和泉支所の組合員が漁業を辞めて農業をする人が多くなったので、早急に整備してもらいたいかどうか。

答 市では、土地改良事業の長期計画を策定しており、ご指摘の十石地区も含め、計画を策定している。



排水路もなく整備が望まれる十石地区の畑

ところで、地元の総意を確認しながら、事業導入を進めたい。

地熱開発事業関連について

問 今年1月24日付で、地熱発電事業に関する反対陳情の訂正と詫び文が届いたが、市民へ経緯を含め、説明する必要はないか。

答 市民から地熱発電事業に対して説明を求める請願書も提出されているので、広報誌での周知や出前講座など、広く市民に周知する施策を検討したい。

問 地熱発電事業に対する補助率は100%か。

答 平成29年度の補助率は、調査事業費補助金は4分の3補助、発電後の熱水等を2次利用する事業の補助金は、2分の1補助となっている。



新川床金春議員

サッカー場・多目的グラウンド整備について

問 サッカー場建設による今後の市の財政負担について伺う。

答 事業費として24億7600万円を予定しているので、負担額は20年間で約8億円になる。

問 サッカー場建設について、1回目のマニフェストにあると答弁しているが内容を伺う。

答 新聞の公約7番目に、スポーツ施設の充実、スポーツ合宿のさらなる誘致とインバウンド対策強化とある。

指宿市版人口ビジョンおよびまち・ひと・しごと創生について

問 交通運輸事業部会で、どのような意見が出たのか。また、交通弱者・高齢者の目線を大事にしないといけないとマニフェストで発言しているが、交通弱者対策をどのように考えているのか。

答 市内循環バスについて、観光利用などの効果的な利用の在り方を調査・検討しながら、新たな公共交通体系の構築を目指すというよ



運行の見直しが計画されているイッシーバス

うな意見が出た。この交通弱者対策は極めて重要な課題であり、鋭意努力する。

問 指宿市の喫緊の課題は、人口減少対策である。25億円のサッカー場建設はできて、乳幼児医療費の窓口負担なしの費用、1000万円を予算措置できないか伺う。

答 その事業の重要性、そして近隣の市町との均衡を図りながら、乳幼児医療について考える。

地熱発電問題について

問 新聞報道で、百条委員会設置を阻止するため、副市長と幹部職員が議員宅を戸別訪問し、議員に退席をしてくれと言っているが、責任はどう取るのか副市長に伺う。

答 退席をしてくれと言ったような事実はない。

その他の質問事項
○職員の懲罰問題について

ご参加ありがとうございました。

議会と語るかい



市内5会場で開催しました。



指宿市議会では、指宿市議会基本条例に基づき、4月24日・26日、市内5中学校区で、昨年に引き続き、議会報告会（議会と語るかい）を開催しました。

議会と語るかいでは、平成29年第1回定例会（3月議会）における主な審議内容と結果について報告を行った後、市民との意見交換を行いました。

なお、今回はより多くの皆様のご意見をお聴きするため、グループごとに分かれて意見をまとめるワークショップ形式で行いましたので、その概要を報告します。

期 日	会 場	出席議員【（ ）は所属委員会、◎は班長、○は副班長】	来場者数
4月24日 (月)	南指宿中学校体育館	(総務水道) 外蘭幸吉、◎高田チヨ子、前之園正和 (文教厚生) ○恒吉太吾、西森三義、東伸行 (産業建設) 福永徳郎、木原繁昭	54人
	北指宿中学校体育館	(総務水道) 森時徳、高橋三樹、松下喜久雄 (文教厚生) 白山正志、新川床金春、吉村重則、○下川床泉 (産業建設) ◎浜田藤幸、新宮領進	39人
4月26日 (水)	西指宿中学校体育館	(総務水道) 高橋三樹、前之園正和 (文教厚生) ◎恒吉太吾、○西森三義 (産業建設) 井元伸明、新宮領進	21人
	山川文化ホール大ホール	(総務水道) 外蘭幸吉、◎高田チヨ子 (文教厚生) 吉村重則、○東伸行、新川床金春 (産業建設) 中村洋幸	29人
	開聞総合体育館サブアリーナ	(総務水道) 森時徳、松下喜久雄 (文教厚生) 白山正志、○下川床泉 (産業建設) ◎浜田藤幸、福永徳郎、木原繁昭	21人

今回の議会と語ろかいは、限られた時間の中で参加者が自由に意見を出し合い、前向きな意見交換が期待できるワークショップ形式で行いました。

語ろかいの流れ

- (1) 3月定例会で審議された事項の中から、あらかじめ設定した全地域共通の主要テーマと地域ごとに関心が高いと思われるテーマについて概要を報告
- (2) 報告を受けたテーマごとに、各グループ(5人)で互いに意見を紙に書いた後、話し合い
- (3) 各グループから出された意見を集約・整理し、多かった意見・要望・質疑の発表および一部回答

今回設定したテーマ

- (1) 全地域共通のテーマ
① サッカー場・多目的グラウンド整備事業、② 新たな交通体系構築事業、③ 新ごみ処理施設
- (2) 地域ごとのテーマ

(指宿地域)

- ① 新潟口雨水ポンプ場の完成および弥次ヶ湯雨水ポンプ場の設計委託、② 指宿港海岸整備事業、③ NHK大河ドラマ西郷どん放映決定に伴う受け入れ対策

(山川地域)

- ① 指宿市望ましい学校づくり、② NHK大河ドラマ西郷どん放映決定に伴う受け入れ対策、③ 山川港外港岸壁延伸と航路筋等しゅんせつおよび高度衛生管理型市場の新設計画

(開間地域)

- ① 指宿市望ましい学校づくり、② 国民宿舎かいもん荘跡地利用、③ 唐船峡周辺整備事業基本計画

※スムーズに会を進行できるよう、市内のファシリテーターの皆さんで組織する指宿ファシリテーションラボのご協力をいただきました。各会場では、ファシリテーターの皆さんにグループを回って助言をいただき、有意義に終わることができました。ありがとうございました。

南指宿中学校区

サッカー場整備に関して

問 なぜ反対する議員がいるのか。

答 「25億円も掛けて造る必要があるのか。今後の財政負担を最大限考慮すべき」という議員の意思が多数であった。

問 自由に入出入りしてサッカーができるのか。また、中・高生が使う場合の使用料はどうか。

答 まだ計画段階であり、そこまで決めていない。

問 合併特例債について詳しく説明してほしい。

答 総事業費の95%を借りることができ、その元利償還金の70%が普通交付税で市に入ってくる有利な事業である。サッカー場建設(約25億円)に利用した場合、市の負担は最初が約1億2,700万円、後年度が約6億7千万円、合計約7億9,700万円となり、一般財源を3分の1ほどに縮減できる。

新ごみ処理施設について

問 ごみの量は、平成28年度実績で1日当たり60.8tあるが、新ごみ処理施設の処理能力は、1日当たり54tしかない。どのように対応するのか。

答 1日16時間の稼働時間の延長や、土日の稼働を考えている。

【意見】

議会報告会を開いてくれるのはありがたいと思う。しかし、時間が限られており消化不良の感で帰ることになる。どういうやり方が良いのか分からないが、議員は我々市民が満足する会をしてほしい。また、報告の時間が長過ぎると感じた。

北指宿中学校区

サッカー場整備について

問 予算は承認されたのに反対陳情が採択となった理由は何か。

答 審議の結果、市民のためのサッカー場は必要であるが、内容・規模等については再検討すべきという多数意思となったところである。

問 議員は市民の声を聴かず、個人としての判断をしているのではないか。

答 市の福祉向上のために、総合的に勘案して判断しているものと思っている。

問 サッカー場は、造るのか、造らないのか。

答 今回、サッカー場・多目的グラウンド整備の基本設計委託に係る予算が承認されており、建設に向けて進んでいる。

問 市の予算で造るのか。

答 全て市の予算ということではなく、合併特例債等を活用していく。

新ごみ処理施設について

問 ごみの発生量を1割以上削減しないといけないが、その対策をどのように考えるか。

答 生ごみの水分をひと絞りにして減らすことや、生ごみ処理機購入補助の利用促進等を図りながら、市民と協働でごみの減量化に取り組んでいきたい。

【意見】

サッカー場建設の予算をごみ減量化の予算にまわしたらどうか。

山川中学校区

地熱の恵みについて

問 地熱の恵みの開発については、国の全額補助により計画されていたのに、なぜ、凍結に至ったのか。

答 観光関係事業者や温泉に携わっている方々など、市民から既存温泉への影響などについて心配する声が届いており、丁寧に説明し、より多くの市民の深い理解を得るために、市が取り下げた。

小中一貫校について

問 小中一貫校については、子どもたちを中心に考え、不安がある地域に学校を残してほしいと思うが。

答 これから教育委員会が各地域で行う説明会の中で、意見を出してほしい。

問 放課後児童クラブ等はどうなっていくのか。

答 今は幼稚園や保育所等で行われているが、小中一貫校になったとき、どう運営されるかは今後の研究課題である。

新交通体系について

問 高齢化によって交通弱者が多くなると思うが、現在のままでは利便性が悪いので改善してほしい。

答 利便性が良くなるように、今後検討委員会で諮っていってもらおう。

【要望】

指宿港海岸整備に関して、これから緑地化や道路整備など、市の予算を伴う事業が多く見込まれているので、議員の方々もワークショップに積極的に参加してほしい。

西指宿中学校区

サッカー場整備について

問 今回のサッカー場の広大な土地を全て取得できるのか。

答 開発公社が持っている土地がほとんどであるが、まだ交渉途中であり、数カ所残っている。

問 年間の維持管理費はどれくらいか。

答 メイングラウンド700万円、サブグラウンド50万円、クラブハウス・その他400万円、人件費700万円で合計1,850万円という計画になっている。

ごみ処理問題について

問 生ごみの堆肥化と減量化の取り組みを伺う。

答 4月から新田ふれあい団地で生ごみの堆肥化実験が始まっており、今後広がっていくと思う。減量化の取り組みとして、生ごみ処理機器購入補助、指宿地域での古着回収等を行っている。また、生ごみを最後にひと絞りにして、水分を切ることも大切である。



【要望】

○池田小学校から中浜地区に向かう途中にとっても暗い箇所があり、保護者から街灯設置を要望する声が上がっている。

○西指宿中学校の前に、押しボタン式の信号機を設置してほしい。



西指宿中正門前

開聞中学校区

問 多くの方から現状の市内循環バスは利用しにくいと聞く。年配の方や障害者、観光客が利用しやすいよう取り組みはないか。また、たまたま箱温泉に、市内からのシャトルバスを運行できないか。

答 今回、バスの小型化や乗り降りをしやすくする改善もされるようである。シャトルバスの件は、執行部にしっかりと伝えたい。

問 新ごみ処理場は、なぜ24時間運転しないのか。また、16時間運転による温度差が、レンガの耐久性に影響しないのか。

答 24時間運転するには、ごみの量が足りないとのことである。レンガの耐久性については、温度変化を想定して作られているので、問題ないと聞いている。

問 レジャーセンターの入浴料が、設備の充実したヘルシールランドと同じなのは納得できない。下げるべきではないか。

答 ヘルシールランドは指定管理だが、レジャーセンターは直営で、昨年度も3500万円の赤字と聞いている。使用料の件は要望として伝えたい。

問 開聞岳一周道路は、どのような計画か。

答 かいもん荘跡地のホテル完成に合わせて、一周道路もできると聞いている。土木課も予算は確保しているようであるので、岩崎産業の同意が得られればできると思う。

【要望】
サッカー場が他の自治体にできるから指宿に要らないというのには理由にならない。現状ではサッカーをする環境が非常に悪いので、少年団や中体連・高体連の意見を聴いてほしい。

※ご協力いただいたアンケート結果および会場ごとの詳細な内容は、後日、市ホームページに掲載し、同様の内容を市議会事務局でも閲覧できるようにします。

議会運営委員会

所管事務調査の報告

議会運営委員会では、かねてより懸案であった政務活動費の公開に関する調査を行うため、平成29年2月17日、先進地である日置市を視察しました。



政務活動費の運用および執行状況の公開について調査

日置市では、政務活動費の交付に関する条例を制定し、次のとおり政務活動費を交付し、運用しています。

交付対象および方法

4月1日に在職する議員に対し、一括して交付する。

交付額

月額1万3千円
(年額15万6千円)

使途基準

研究研修費、調査旅費、資料作成費、資料購入費、会議費、事業費、その他の経費

収支報告

交付を受けた議員は、年度終了後の4月30日までに、政務活動費の収支について記載した収支報告書に支出した額の領収書を添えて、議長に提出する。

残余額の返還

政務活動費を全額支出せず、残余の額がある場合は、当該残った額は市長へ返還する。

執行状況(平成27年度)

議員22人のうち、20人に交付(2人は未申請)している。そのうち、6人は全額支出し、残り14人が残余の額(合計120万8378円)を返還している。

公開の状況

①ホームページでの公開
議員から提出された収支報告書に基づき、科目別の執行状況を公開している。

②議会事務局での閲覧

議員から提出された収支報告書の写し(領収書等の添付書類を含む)を議会事務局で閲覧できる。

手続きは、情報公開条例に基づく開示請求ではなく、簡易な申請手続きにより、即座に費用を要することなく閲覧可能であった。



日置市議会事務局に備え付けられた閲覧用の収支報告書

まとめ

近年、政務活動費に関して、兵庫県議会議員や富山市議会議員など、不正使用が相次いで明らかとなり、より一層、公正性・透明性の向上が求められる状況となっています。

このため、指宿市議会においても、十分に説明責任を果たすため、今回視察した日置市の取り組みや全国の先進事例を参考に、平成28年度以降の政務活動費から積極的に執行状況を公開することとしました。

指宿市議会における公開の方法および内容

(1)市ホームページ
議員一人ひとりの項目別の執行状況

(2)議会だより
市ホームページと同様
※平成28年度の執行状況は、18ページに掲載。

(3)議会事務局での閲覧
議員から提出された収支報告書の写し(領収書等の添付書類を含む)
※ただし、個人情報など公表できない部分は除く。

(4)公開の開始日
平成29年5月22日

政務活動費の公開に伴う条例の一部改正について

平成29年3月24日の本会議において、政務活動費の公開が行えるよう議員提案による条例の一部改正案が提出され、全員一致で原案のとおり可決されました。

文教厚生委員会



教育現場の現状はどうなってるの？

本市は児童・生徒数減少に伴う学校規模の適正化や学校施設の老朽化など、さまざまな課題が生まれています。そこで、文教厚生委員会では、市内の教育現場の現状を把握するため、1月31日に利永保育所、利永小学校、開聞小学校および川尻保育園の視察を行い、関係者から現状等を聴きました。

利永保育所

利永保育所は、指宿唯一の市営保育所で、平成29年1月1日現在、32人の園児が在籍しています。

平成27年度からは家庭教育学級を開設して、子どもの育て方やしつけなどを学習する機会を提供し、家庭での教育上の課題解決に向けた学習機会を開いています。

利永小学校が隣という利点を生かした、保・小連携が図られており、小学校の運動場等で、元気いっぱい園児たちが思いきり遊べているとのことでした。

課題として、施設が古く、敷地も狭いため、施設整備が必要で、また倉庫や園内で保管している道具が多いことから、子どもたちが安全に遊べるスペースを確保するために、不要物の処分や利永小学校の空き教室を倉庫として活用できないか、関係部署との協議が必要だと感じました。



元気いっぱいの園児たち

利永小学校

利永小学校は、児童数19人、1・2年生、3・4年生、5・6年生の完全複式学級の過小規模校です。中学校進学時に集団活動がうまくできるのか、不安がよぎりましたが、山川地域内の4小学校で、交流学習や合同授業を行っており、集団生活への体制は整っていると感じました。

保護者は、学校教育活動に対して非常に熱心で協力的であり、PTAははじめ諸会合への出席率も高く、積極的に活動されています。

子どもたちは郷土芸能の伝承を通して、地域に根差した活動をしており、地域の方々も小学校を核とした地域活動を行い、愛校心や郷土愛が脈々と育まれています。

過小規模校のデメリットばかりが取り上げられますが、担任だけでなく、全職員が一人ひとりに目の届く環境の下、いじめや不登校が起こりにくいなど、良い点がたくさん見られました。向上心や競争意識も6年間という時間の中でしっかりと培えばよいと思いました。

開聞小学校

開聞小学校は、児童数16人で、開聞中学校と交流を行い、小・中連携事業を取り入れています。

PTAは、今後の児童数の減少による戸数減少に伴い、専門部の統合という思い切った再編が行われており、市内のほかの小・中学校も同様に効率化・負担の軽減を図っていく上でも参考にすべき点であると思いました。

ICTを活用した授業は分かりやすく、さらに増やしていくことが必要ではないかと思われました。特別支援教育支援員の重要性も、ますます増えていくように思えました。

課題として、1学年1クラスであり、空き教室を現在の教育相談室やクラブの卓球室としてではなく、今後、地域の方々の活用も考えているのではないかと感じました。

川尻保育園学童保育

川尻マンゴーくらぶは平成19年4月、留守家庭児童クラブとして開設されました。

その後、平成21年から市放

課後児童健全育成事業として開始され、平成27年度から国の新制度へ移行されました。

在籍は開聞小と川尻小の児童で、1年生5人、2年生4人、3年生4人、4年生1人の14人でした。

指導員は教員OBが交替で担当し、送迎車の手配や人件費等経営的に厳しいが、ニーズがあることで、市として対応してほしいと思いました。

課題として、事業の委託料が安いことや保育士免許が必要のため、保育園事業の支援がないと運営が大変難しく、今後は小学校の空き教室利用を考えていくべきであると思いました。

まとめ

保育園事業に問題はないが、放課後健全育成事業を保育園に任せるのではなく、学校を活用した事業に取り組む時期に来ていると思いました。

今回の視察で、山川地域は小・中・高連携事業、開聞地域は小・中連携事業を取り入れ、両地域ともに連携が取れていることが分かりました。



平成28年度 政務活動費



平成28年度分から議会だよりと市ホームページで公開します。内訳の詳細や領収書等については、議会事務局での閲覧が可能です（16ページをご参照ください）。

(単位：円)

議席番号・氏名	項目	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費	計	交付額
1	外園 幸吉	80,452										80,452	80,452
2	白山 正志		49,830					114,788	8,400			173,018	120,000
3	恒吉 太吾	80,452	34,810						4,200			119,462	119,462
4	井元 伸明	66,900	26,371	1,640				30,804	3,100			128,815	120,000
5	吉村 重則											0	0
6	西森 三義			84,240					39,876			124,116	120,000
7	浜田 藤幸	27,571									240,000	267,571	120,000
8	東 伸行		26,371									26,371	26,371
9	高田チヨ子					20,130		13,930	40,800			74,860	74,860
10	森 時徳		26,371			51,330		20,526	18,700			116,927	116,927
11	高橋 三樹		105,475						8,400			113,875	113,875
12	福永 徳郎											0	0
13	前原 六則		49,700					4,000	19,057			72,757	72,757
14	前之園正和	9,675		93,600								103,275	103,275
15	木原 繁昭		26,371			20,130		2,400	24,297	6,300		79,498	79,498
16	中村 洋幸							4,914				4,914	4,914
17	新川床金春	124,450										124,450	120,000
18	下川床 泉		88,920								28,277	117,197	117,197
19	新宮領 進			72,443				45,360	2,916			120,719	120,000
21	松下喜久雄								8,400			8,400	8,400
計		389,500	434,219	251,923	0	91,590	0	236,722	178,146	6,300	268,277	1,856,677	1,637,988
構成比率 (%)		21.0	23.4	13.6	0.0	4.9	0.0	12.8	9.6	0.3	14.4	100.0	(交付率) 68.2

政務活動費とは

地方自治法の規定に基づき定められた、指宿市議会政務活動費の交付に関する条例の規定により、議員の調査研究、その他の活動に資するための必要な経費の一部として、議員に対して交付されるものです。

交付額

月額1万円（年額12万円を年度当初に一括交付し、年度末に精算します）

政務活動費としての経費

項目	内容
調査研究費	市の事務、地方行財政等に関する調査研究および調査委託に関する経費
研修費	研修会を開催するために必要な経費、団体等が開催する研修会の参加に要する経費
広報費	活動、市政について住民に報告するために要する経費
広聴費	住民からの市政および議員の活動に対する要望、意見の聴取、住民相談等の活動に要する経費
要請・陳情活動費	要請、陳情活動を行うために必要な経費
会議費	各種会議、団体等が開催する意見交換会等各種会議への議員の参加に要する経費
資料作成費	活動に必要な資料の作成に要する経費
資料購入費	活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費
人件費	活動を補助する職員を雇用する経費
事務所費	活動に必要な事務所の設置、管理に要する経費

おたけとじいちゃん
議会だより第50号の9ページ最下段「請願第2号」と「陳情第13号」の審議結果の記載に誤りがありました。お詫びして訂正します。
【誤】 全員一致をもって原案可決
【正】 全員一致をもって採択

平成29年第1回定例会で審議された議案等一覧

※全会一致は*、賛否が分かれた案件は賛成○・反対◆で記載

松下議員は議長職のため、特別多数議決以外の議案については本会議での表決（賛成・反対の意思表示）権はありません。

議案番号	氏名	外	白	恒	井	吉	西	浜	東	高	森	高	福	前	木	中	新	下	新	松	議決結果	
		幸	正	太	仲	重	三	藤	伸	田	時	三	徳	園	原	村	川	川	宮	下		
1	平成28年度指宿市一般会計補正予算(第15号)について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	原案可決
2	平成28年度指宿市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	原案可決
3	平成28年度指宿市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	原案可決
4	平成28年度指宿市介護保険特別会計補正予算(第3号)について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	原案可決
5	平成28年度指宿市温泉配給事業特別会計補正予算(第5号)について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	原案可決
6	平成28年度指宿市唐船峡そうめん流し事業特別会計補正予算(第6号)について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	原案可決
7	平成28年度指宿市公共下水道事業特別会計補正予算(第5号)について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	原案可決
8	平成28年度指宿市水道事業会計補正予算(第5号)について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	原案可決
9	指宿市公共下水道指宿市浄水苑再構築(H28長寿命化)工事委託に関する協定の締結について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	同意
10	指宿市議会議員又は指宿市長の選挙における選挙運動用自動車の使用及び選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例の一部改正について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	原案可決
11	指宿市情報公開条例及び指宿市個人情報保護条例の一部改正について	○	○	○	○	◆	○	○	○	○	○	○	○	◆	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
12	指宿市職員の給与に関する条例の一部改正について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	原案可決
13	指宿市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	原案可決
14	指宿市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	◆	○	○	○	○	○	○	○	◆	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
15	指宿市税条例等の一部改正について	○	○	○	○	◆	○	○	○	○	○	○	○	◆	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
16	指宿市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	原案可決
17	指宿市ひとり親家庭等医療費助成に関する条例の一部改正について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	原案可決
18	指宿市図書購入基金条例の一部改正について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	原案可決
19	指宿市立公民館条例の一部改正について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	原案可決
20	指宿市下水道条例の一部改正について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	原案可決
21	市道の認定について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	原案可決
22	平成29年度指宿市一般会計予算について	○	○	○	○	◆	○	○	○	○	○	○	○	◆	○	○	◆	◆	○	○	-	原案可決
23	平成29年度指宿市国民健康保険特別会計予算について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	原案可決
24	平成29年度指宿市後期高齢者医療特別会計予算について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	原案可決
25	平成29年度指宿市介護保険特別会計予算について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	原案可決
26	平成29年度指宿市温泉配給事業特別会計予算について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	原案可決
27	平成29年度指宿市唐船峡そうめん流し事業特別会計予算について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	原案可決

次ページへ続く

議案番号	氏名 件名	外	白	恒	井	吉	西	浜	東	高	森	高	福	前	木	中	新	下	新	松	議決結果		
		蘭	山	吉	元	村	森	田	田	田	森	橋	永	之	原	村	川	川	宮	下			
		幸	正	太	仲	重	三	藤	伸	子	時	三	徳	正	繁	洋	金	泉	領	喜			
		吉	志	吾	明	則	義	幸	行	子	徳	樹	和	昭	幸	春	泉	進	久				
		幸	正	太	仲	重	三	藤	伸	子	時	三	徳	正	繁	洋	金	泉	領	喜			
28	平成29年度指宿市公共下水道事業特別会計予算について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	原案可決	
29	平成29年度指宿市水道事業会計予算について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	原案可決
30	人権擁護委員候補者の推薦について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	同意
31	特別委員会の調査期間変更について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	原案可決
32	指宿総合体育館大規模改修工事(建築)請負契約について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	同意
33	指宿総合体育館大規模改修工事(空調・換気設備)請負契約について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	同意
34	平成29年度指宿市一般会計補正予算(第1号)について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	原案可決
35	指宿市議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	原案可決
36	指宿市職員の給与に関する条例の一部改正について	◆	◆	○	◆	◆	○	◆	◆	○	○	○	○	◆	○	◆	◆	◆	○	-	否決		

【請願書】

1	地熱開発事業に対して説明を求めるための請願書	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	採 択
---	------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	-----

【陳情書】

1	サッカー場整備に関する陳情書	○	○	○	○	○	◆	○	○	◆	◆	◆	◆	○	◆	○	○	○	◆	-	採 択		
2	指宿市サッカー・多目的グラウンド整備事業の推進を求める陳情書	◆	◆	○	◆	◆	○	◆	◆	○	○	○	◆	○	◆	◆	◆	○	-	不採 択			
3	指宿市サッカー・多目的グラウンド整備事業の推進を求める陳情書	◆	◆	○	◆	◆	○	◆	◆	○	○	○	◆	○	◆	◆	◆	○	-	不採 択			
4	さつき園の給食の強化に関する陳情書	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	採 択
5	「地熱発電所新設」に関する反対陳情書	閉会中の継続審査(総務水道委員会付託分)																			—		
H28 4	指宿山川太陽光発電開発に伴う大規模林地開発反対に関する陳情書	閉会中の継続審査(総務水道委員会付託分)																			—		
H28 10	サッカー専用競技場の整備の実現を求める陳情書	◆	◆	○	◆	◆	○	◆	◆	○	○	○	○	◆	○	◆	◆	◆	○	-	不採 択		
H28 11	指宿市内の地熱資源量及び温泉条例で規定された協議会についての情報公開を求める陳情	閉会中の継続審査(総務水道委員会付託分)																			—		
H28 12	「地熱の恵み」活用プロジェクトに於いて、指宿市と事業者との間の契約内容の公開を求める陳情	閉会中の継続審査(総務水道委員会付託分)																			—		

【意見書】

1	地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書(案)	○	○	○	-	◆	○	○	○	○	○	○	○	◆	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
---	---------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	------

傍聴においでください

平成29年第2回定例会(6月議会)が下記のとおり予定されています。

招集・議案上程	6月1日(休)
総務水道委員会	6月6日(火)
文教厚生委員会	6月7日(水)
産業建設委員会	6月8日(休)
一般質問	6月19日(月)・20日(火)・21日(水)
委員長報告・表決	6月26日(月)

※会議は午前10時から開催される予定です。
日程等は変更されることがありますので、傍聴の際にはあらかじめ市議会事務局までお問い合わせください。
TEL 22-2111 (内線511・512)

3月議会では、学校の在り方やサッカー場建設など、課題もたくさんありましたが、当初予算も可決され、新年度がスタートしました。熊本の地震から1年が経過し、自然災害への備えの大切さを再認識しました。4月には、指宿市議会基本条例に基づき、2回目の議会報告会を5会場で開催し、貴重な市民の声を聞くことができました。今後も市民の代弁者として、大いに議論をして、指宿市発展のために頑張ります。

広報委員 下川床 泉

編集後記